

一般診療所における通路を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	7~8	外来廊下を通っていた時に足を滑らせてバランスを崩し転倒した。	45~49	30
2	19~20	研修に参加しての帰り道で、バス下車後、歩道を歩いている時、歩道のポールの根元に躓き転倒する。その際両掌を擦りむき左膝を強打する。	47~29	10
4	11~12	病室に向かっている時、2階廊下でビニール袋を踏んで転倒した。	57~99	50
5	11~12	院内1階フロアにて、外来患者の治療を終えて病棟に移動中、慌てていたため躓いて転倒し、右膝を負傷した。	57~29	10
6	15~16	検査室において器械と台の間を移動しようとした時、器械から出ていた電気コードに右足が引っ掛かり、勢いがついていたので左方向に転倒し、左手首を骨折した。	59~29	10
6	10~11	患者の処方箋を薬局に持参した帰り、小走しりで病院のドアまで来た時、雨で濡れたタイルに足をとられ転倒した。その時、右足首及び右足脛を骨折した。	55~9	1
7	16~17	クリニックの受付付近で、他のスタッフの足に躓き、肩から転倒した。腕が上がりずビリビリと痺れもあったため受診したところ、レントゲンでは骨に異常はなく肩	43~	10

		の神経が傷ついている可能性があるとの診断を受けた。		29
10	10～ 11	診察所内で医師の診療補助中に、待合室にいる付き添いの家族に診察室に来てもらうために、待合室へ向かう際に、診察台横に設置されているホースに足を絡ませてしまい転倒した。万歳の格好のまま前から転倒したために、両膝を強打した。	55	～ 9
10	8～9	当院にて1階での朝礼会議のため3階事務室から移動していた。3階の職員専用通路を歩いていた処、通路にある段差で左足を捻り、左第5中尾骨を骨折した。	67	～ 99
10	11～ 12	当院診察室においてカルテの移動をしていた際、自分の後ろにあった可動する椅子につまずき転倒し右膝を打った。右膝滑液包血腫。	69	～ 9
11	19～ 20	クリニック内の受付窓口で移動中、椅子に足が躓き転倒し、歩行困難となった。そのまま病院で受診した結果、左股関節骨折で入院、手術、リハビリ加療となった。	42	～ 29
11	12～ 13	病院の駐車場へ掃除（ワックス掛け）の為、長椅子を運び出していた時、駐車場の車止めに、不注意にも気が付かず足を引っ掛けてしまい転倒し、左足を負傷した。	44	～ 9
12	8～9	勤務先である医院の入り口において、出勤のため扉を開けて入った際に、わずかな段差に不意につまずき、手を出して支えようとしたが間に合わず向かいの壁に激しくぶつけて生じたものである。	60	～ 9

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html